

Doc.No : NR011010

2001年10月10日

労働安全衛生マネジメントシステムの認証取得

大日本スクリーン製造株式会社(本社：京都市上京区/社長：石田 明)は、このほど、本社地区事業所(本社・西京極)、久世事業所および久御山事業所において、労働安全衛生マネジメントシステム(OHSAS18001*)の認証を取得しました。

これは、8月20～25日の間、認証機関であるTUVラインランドジャパン株式会社および高圧ガス保安協会によって行われたOHSAS18001の本監査によるものです。

本社管理系・研究開発系部門および事業部門を置く本社地区事業所は、既に環境マネジメントシステムISO14001の認証を取得。また、半導体・プリント基板業界向けの検査機器を中心とした電子機器やデジタル印刷機などの印刷関連機器を製造する久世事業所、およびスキャナー・デジタル刷版出力機などの印刷関連機器を製造する久御山事業所は、それぞれ環境マネジメントシステムISO14001と品質マネジメントシステムISO9001の認証を取得しています。

大日本スクリーンは、このたび認証取得した労働安全衛生マネジメントシステムを活用し、事業の基本である安全衛生活動のさらなる質的向上に努めます。

なお、高圧ガス保安協会の審査においては、労働省告示第53号「労働安全衛生マネジメントシステムに関する指針」への適合が認められています。

* OHSAS18001は、英国のBSIが中心になりBVQI、Lloyds、SGS、DNVなどの認証機関で開発された任意規格。事業者が従業員の協力の下に、「計画 - 実施 - 評価 - 改善」という一連の過程を定めて、連続的かつ継続的な安全衛生管理を自主的に行うことにより、労働災害や事故の潜在的危険性を低減するとともに、従業員の健康の増進および快適な職場環境の形成の促進を図り、事業場における安全衛生水準の向上に資することを目的とする新しい安全衛生管理の仕組みです。